

# 未来せいよ創造プランプロジェクトの実現（西予市）

## 【取組概要】

平成22年度に策定した「第2次西予市行政改革大綱」では若手職員による行革チームの設置が盛り込まれた。チームは90人による17部門で編成され、交付税の算定替えへの財政対応のため、全事務事業の見直しを行い、改善・改革案を策定。

人口 42,371人  
担当部署 企画調整課

## 【取組みの効果】

全事務事業1,470事業について徹底的に見直しを行い、399事業について総額610,424千円の削減に向けた改革・改善案を策定。



【プレゼンテーションの様子①】

## 【他団体へのアドバイス】

組織の枠を越えた若手職員の柔軟な発想で改革・改善の提案を行ったことで、改革が多くの職員に波及。この提案を市民にまで理解してもらい協働型行政改革を行うことが重要。

## 【創意・工夫した点】

- ・担当部門以外で業務の枠を越えたグループ構成。
- ・調査分野に関する担当部署への状況調査及びヒアリングの実施など、幅広い権限を付与。
- ・グループ間の取組状況を共有し、チーム力を強化。
- ・幹部職員を対象に提案内容のプレゼンを行い理解度を高めた。



【プレゼンテーションの様子②】